

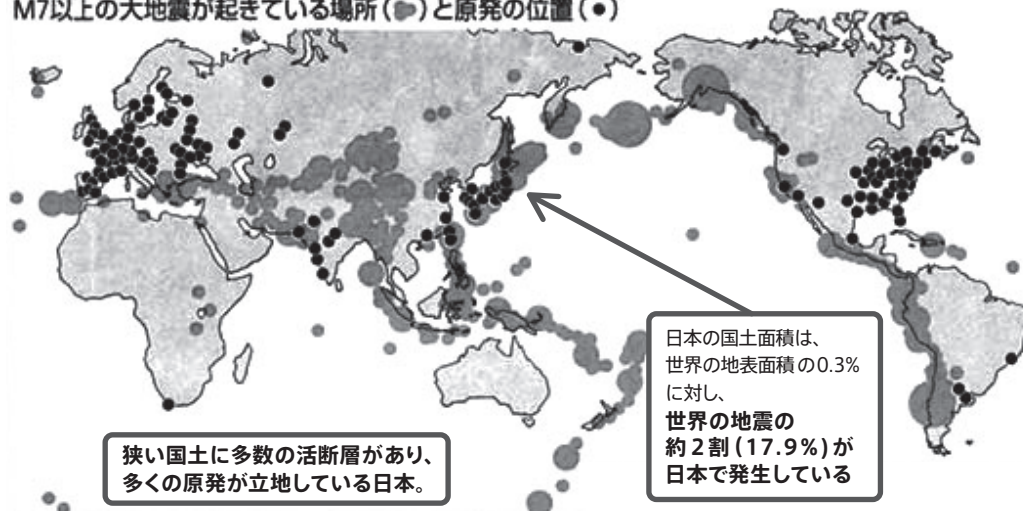


「原子力発電の廃止」を求めます！

署名締切：2026 年 12 月 31 日

① 福島第一原発事故から15年。地震大国・日本では「安全な原発」はない

M7以上の大地震が起きている場所(●)と原発の位置(○)



出典：世界の地震帯と原発立地点（朝日新聞掲載）(jawan.jp) より引用

2011年3月、東京電力福島第一原発で起きた史上最悪レベルの事故は、いまだ収束が見通せず未曾有の被害と避難が続いています。

日本では地震が頻発しており、今年7月には熊本県で最大震度7を観測する大きな地震が発生しました。私たちの日常は、常に原発の危険性と隣り合わせであると言っても過言ではありません。

② 原発を動かさなくても電力不足は起きない

福島第一原発事故の後、54基あった原発は一時すべて止まりましたが、「電気が足りなくて停電した」ことは一度もありません。原発はなくても電気は足りており、再生可能エネルギーのみで電力需要を100%賄うことができます。むしろ、原発の再稼働により出力制御という形で再エネの電気が捨てられているのが現状です。

③ 原発のコストは年々上昇。負担はわたしたち消費者に…

政府は「原発の最大限の活用」の方針を掲げ、再稼働・運転期間の延長を推進、さらには廃炉を決めた原発の建て替えについての数値目標も決定しました。年々上昇する原発の莫大な維持・建設のコストは、電気料金に組み込まれ私たち消費者が負担するしくみになっており、建て替えや新增設を容認することはできません。

エネルギーの選択は未来の選択。持続可能なエネルギーを選ぼう

安全性・経済性そして環境保護のいずれの側面からも、原発を存続させる合理性はありません。誰かの犠牲なしには成り立たない原発を廃止して、持続可能なエネルギーを選び、誰も犠牲にしない未来をめざしていきましょう。電源の9割以上を再エネ発電所から届けている、生活クラブでんきにスイッチしよう！

署名の提出方法

1. 裏面の署名用紙に記入し配達時に提出する
2. オンライン提出(右のQRコードから)



生活クラブでんき
署名 Web ページ

署名活動の注意事項

1. 「ク」「同」「同上」の記述はできるだけ避け、それぞれ最後まで正確に書いてください。
2. 書き換え防止のため、消せるインクや鉛筆は使用できません。押印は必要ありません。
3. 基本的には署名は自筆をお願いします。(低年齢のお子さん、お手の不自由な方場合は代筆で結構です。印刷やハンコでの記載は不可。)